



写真:ハンミョウ (撮影:平成27年10月2日)

「ハンミョウ」

霧島山の道案内

ハイキングをしているときさまざまな昆虫に出会います。高原の風に乗り羽ばたくチョウ、花から花へ飛び交うハチなどが、かわいらしい仕草で私たちの目を楽しませてくれます。

ハイキングに疲れて足元へ視線が向くようになると、歩を進める度に地表から妙な虫が飛び立つの気が付きます。1〜2m先に降り立ち、こちらが近づくとまた飛び立ちという繰り返しが行われます。まるで鬼ごっこをしているようです。この習性から「道おしえ」というあだ名がつけられているハンミョウ。虹色の体色は本当に美しく「この手にとって見たい」と思っ捕まえようとしてもすばしっこくてなかなか捕まえられません。

そして不思議なことにこんな派手な体色をしているのに、降り立った場所から目をそらしてしまうとどこにいったのかわからなくなってしまう。自然下ではこの派手な模様は絶妙な迷彩色になるようです。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

ハンミョウ *Cicindela japonica* Thunberg コウチュウ目オサムシ科ハンミョウ亜科